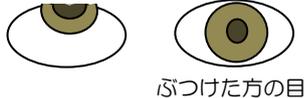


【眼窩吹き抜け骨折】

—物が二重に見える。目を動かすと痛い—

目の周囲を強くぶつけたりした際に、眼球を取り囲む骨の一部にひび・骨折が起こると眼球を動かす筋肉が病巣に引っ掛かり眼の動きが悪くなり物が二重に見えるようになります。骨折部位によって、どの方向をみて二重に見えるかが異なってきます。また眼の動きが悪くなくても「鼻を強くかんだ後に眼の周りが急にふくらんだ・腫れた」等の症状が出るような際にも、この疾患を疑います。

【上を向いた時】



【視束管骨折】

—急激な視力低下や視野が欠ける—

眼球自体をぶつけていなくても、眉毛の外側の強い打撲の際も注意が必要です！

眉毛の外側と強打した後に急激な視力低下や視野が欠けたりした際には視束管骨折を疑います。鼻血を伴うことがあります。緊急的治療が必要です。



骨折が疑われる時 ⇒ 眼科のある総合病院を受診！

こんなことがありました 「大したことない…?!」

眼部外傷は、生涯の視力に関わる場合もあります。「大丈夫だろう」と油断せず、慎重に対応する必要があります。

○水泳中、隣の手が目に当たった
→網膜剥離を起こした

網膜剥離とは？

網膜が眼底からはがれる。物が歪んで見えたり、光がチラチラしたり、見える範囲が一部欠けてしまう。

○昼休み中遊んでいてゴムボールが目に当たった
→眼底出血を起こした

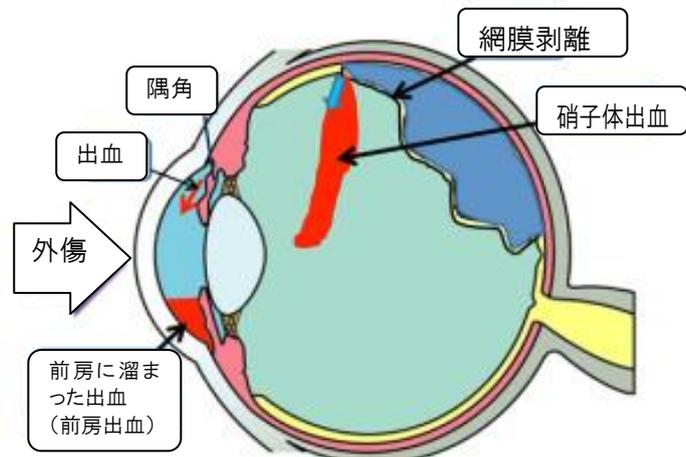
眼底出血とは？

網膜表面の血管が破れたり、詰まったりすることで起こる網膜の出血。重度の視力障害を起こす可能性がある。

○バスケットボールが目に当たった
なわとびが目に当たった
→前房出血を起こした

前房出血とは？

黒目の裏に血液が流出して、急激な視力低下が起こる。「見えない！」



みなみ野眼科クリニック HP より転載

眼部外傷時は、瞳が動かないように両目を保護する必要があります。ただし、圧迫してはいけませんので、紙コップやお椀などを用いて保護するとよいです。